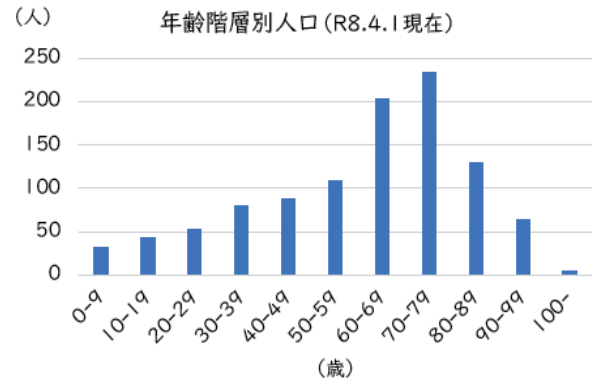


広野地区地域福祉活動計画

鮎喰川の下流に位置し、夏には川遊びを楽しむ人の姿が多く見られます。また、四季の植物を楽しめる神山森林公園イルローザの森など、神山町の入り口として多くの人が訪れます。



地域の強みを活かして5年後・10年後に向けた取り組みの第1歩

地域住民から見た地域の状況

地域の強み	【人、人柄が良い・あたたかい】 ・地域の人たちの距離感が良い ・集合の30分前には作業が終わっている 【つながり、地域の協力】 ・広野地区運動会や夏祭りが続いている ・子どもとお年寄りが集まって大運動会 ・道路清掃が盛ん ・町内一斉清掃にみんなが出てくる ・地区団体の協力 ・地域の団結力がある 【自然が豊か】 ・森林公園やキャンプ場がある
地域の弱み	【少子高齢化】 ・お年寄りとお若者が繋がる場所が少ない ・地域の人とつながりが弱い ・近所づきあいが少ない 【コミュニティが少ない】 ・お祭りが寂しい 【災害、環境、ゴミ問題】 ・土砂崩れや洪水・水害が心配 ・鮎喰川の増水が怖い ・夏はたくさんの方が来るのでゴミが増える
地域の生活課題	【少子高齢化・人口問題】 ・地域活動ができなくなる ・地区のまとまりがなくなる ・気軽に集まれる場所があるかな 【地域保全】 ・鮎喰川の清流はそのまま残っているか



広野を元気にする合いことは「よらんで！！みんなで広野」



【地区の状況・地域活動者数（一部抜粋）】 R8.4.1時点

■人口	1047人	■世帯数	503世帯
■高齢化率	51.8%	■部落数	47地区
■1人暮らし高齢者数	168名	■民生委員・児童委員	7名
■老人クラブ会員数	103名	■高齢者サロン	3箇所
■教育関係	2箇所		
■防災関係	消防団広野分団 自主防災組織 避難場所	5部 2地区 5箇所	
■主な団体	広野地区チャレンジ神山推進協議会、広野地区民生児童委員協議会、広野長寿会 広野あすなろ会、芸能振興会広野支部、名西交通安全協会広野分会 神山町スポーツ協会広野支部、更生保護女性会広野支部 神山町消防団広野分団 ほか		

タイトル	目標	なにを・どうする
継続	・広野地区運動会、夏祭りを継続する	・関わる人を増やす ・出店を増やす（夏祭り） 住民参加型の競技を増やす（運動会） ・卒業生に声をかける ・住民へ声かけをする ・自分たちも参加する。参加していない方への声かけをする
ゴミゼロ運動	・町内一斉清掃にみんなが参加 ・高瀬のゴミ、道路のゴミの解決	・駐車場の有料化、カメラの設置 ・清掃の実施月を住民さんに根付かせる ・個人レベルで行っている清掃活動をイベント的に実施 ・すでにある団体（あすなろ、衛生組合）の活動を周知、また活動を維持させる
交流	・昔ながらのイベントの復活 集まる機会をつくる	・旧広野小学校校舎の活用 ・子ども会の復活（キャンプ、BBQなど） ・イルローザの森で朝活、みんなで朝ご飯を食べる
防災訓練	・広野全体の防災訓練の実施	・毎年1回開催し、各地区に広げる ・各種団体、自主防災に声を掛ける ・集まるきっかけをつくる ・回覧版に防災についての内容を入れ、防災意識のきっかけにする